

# 土つくりの資材 …簡単、生育抜群の土つくり

土つくりは菊つくりの根幹をなすものです。菊は根張りとも言われ、根つくりを成功させるかどうかは土つくりにかかっています。

土つくりは腐葉土つくりに始まり、赤玉土の改良、培養土つくり、の手順で完成します。特に注意すべき点は「チッ素分は極力少なく」「リン酸分は十分に補給する」ことです。

同時に有益微生物の増殖を図り、「土の通気性・排水性」「保水力・保肥力」に優れた土つくりをすることです。

優秀花を咲かせる土つくりの極意は効果的なリン酸補給と、いかに有益微生物を増殖させるかにあります。

**ご案内の資材は効果的に最上級の土つくりができます。**

## 土の素 赤玉土の改良と培養土の強化で生育が一変する

### こんなにちがう生育の差



(左) 赤玉土未改良で使用。  
(右) 赤玉土を改良して使用。

### 有益微生物と有機リン酸と鉄・ミネラルの力で従来の土つくりとは一線を画す極上の土つくりとなる

- 「葉色が黒くなる」「葉が巻き込んだり・タレ下がる」「花ぐされや花の乱れ」が出にくく、イキイキと力強い生育をし、優秀花を咲かせる培養土つくりの基本資材です。
- 赤玉土の欠陥「ヤせた酸性土」「リン酸が効かない」などをまるごと改善し、健全かつ旺盛な生育をする土に改良する。
- 通気性や排水性、保肥力や保水力など土の物理性を改善し、リン酸の効きめを良くし、根先や芽などの生長点の細胞分裂を活発にし、生育抜群の土に変えます。
- 配合した鉄分は二価鉄イオンを安定供給することで葉緑素の生成を高め光合成を活発にし、生育を一段と加速させます。
- 有益微生物の増殖、活性化により産出されるビタミン、ミネラル、酵素、生長ホルモン等が効果的に働き、生長力を高め、体質を強化し耐病性を高めます。
- 「土の素」は有益微生物と有機リン酸、腐植資材(最高級の泥炭)鉄、カルシウム等々を配合した培養土強化材です。



14リットル入り

## 赤玉土の改良は植物栽培の基本です。その効果は絶大です。

### 使い方

- ・ 赤玉土の改良 ----- 1袋で赤玉土5～6袋（70～80リットル入）改良できます。米ヌカ、クン炭等を加えまるごと発酵熟成させます。
- ・ 培養土の強化 ----- 培養土全体の約1割の「土の素」を平均に混合し、3～4週間熟成し、使用します。

※培養土に混入は簡易的方法です。赤玉土の改良が基本です。詳しくは「赤玉土の改良方法」をご参照下さい。



15リットル入り

**完成品もご利用下さい!!**

赤玉土

改良赤玉土



## 改良赤玉土中粒

…… おすすめ度ナンバーワンです

栽培鉢数が少ない

寒冷地、改良は面倒などとお考えなら完成品

- 「土の素」を使用し、改良した赤玉土です。そのまま使い最良の結果が得られます。
- リン酸不足の諸症状が出にくく極めて健全、かつ力強い生育をする土つくりができます。

※未改良の赤玉土と混合使用することは効果が落ちる為お止め下さい。